

# Digital Audio Converter TDACVT-01

COAXIAL と Toslink (角型光デジタル) を L/R アナログまたは 3.5mm ヘッドフォンジャックに変換するコンバーター

## 取扱説明書 兼 保証書

TDACVT-01 をお使いいただく前に、必ず下の安全上の注意事項をお読みになり内容をご理解下さい。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に保管願います。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

### 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



異常な音や発熱、異臭がした場合はすぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れずにすぐに販売店または弊社までご連絡ください。



ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。



濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。ショート・感電・故障の原因となります。



### 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



本体を投げたり、落とすなど強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となります。



本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。



病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼす事があります。



本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願い致します。大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。

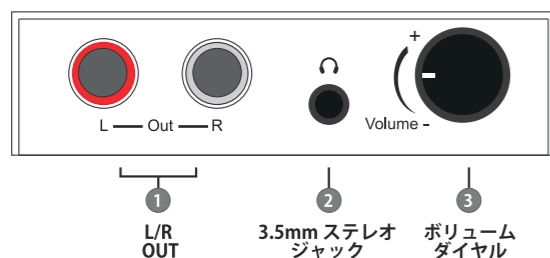
### パッケージ内容

内容物をお確かめください

| 本体 x1 | microUSB電源ケーブル x1 | 日本語取扱説明書兼保証書 x1 |
|-------|-------------------|-----------------|
|       |                   |                 |

### 各部の説明

#### 前面パネル



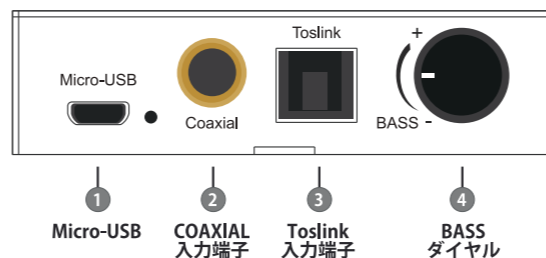
① L/R OUT

② 3.5mm ステレオジャック

③ ボリュームダイヤル

| 部位名称             | 部位使用用途及び機能                            |
|------------------|---------------------------------------|
| ① L/R OUT        | RCAアナログ出力です。PCM2.0対応のアンプに接続することができます。 |
| ② 3.5mm ステレオジャック | ヘッドホンやイヤホンを接続してご使用いただけます。             |
| ③ ボリュームダイヤル      | 出力音量の調節を行います。                         |

### 背面パネル



① Micro-USB

② COAXIAL 入力端子

③ Toslink 入力端子

④ BASS ダイヤル

| 部位名称          | 部位使用用途及び機能                                       |
|---------------|--------------------------------------------------|
| ① Micro-USB   | 付属のmicroUSBケーブルを接続して電源を供給します。電源入力時はLEDランプが点灯します。 |
| ② COAXIAL入力端子 | COAXIALケーブルを接続してください。                            |
| ③ Toslink入力端子 | 光デジタルケーブル (角型) を接続してください。                        |
| ④ BASSダイヤル    | 低音出力を調節することができます。                                |

### 主な機能

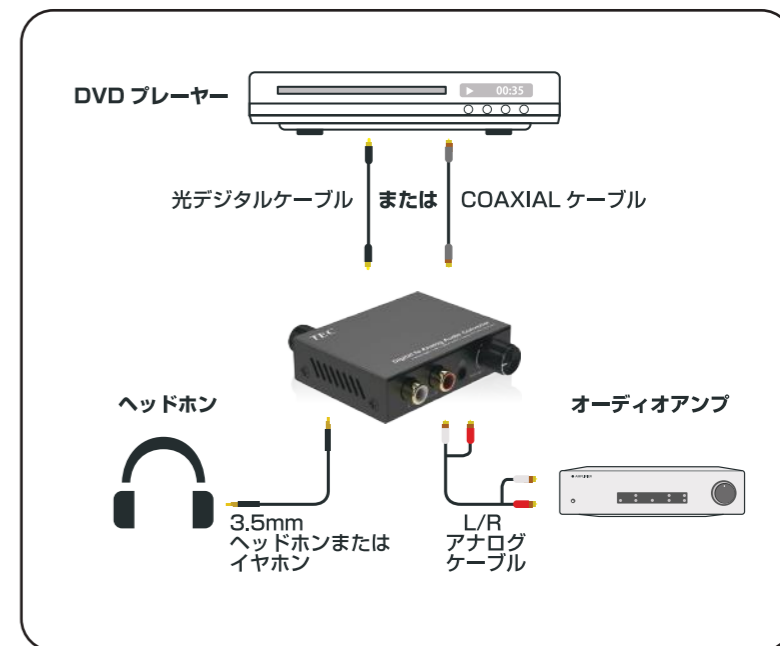
本製品はデジタル音声である COAXIAL または光デジタルを L/R アナログまたは 3.5mm ステレオジャックで出力することが可能です。  
アンプチップを搭載し、出力音量調節ダイヤルが付いており、ヘッドホンやイヤホンなどの調節を行えます。  
また、本製品には低音調節のダイヤルもついているため、好みの低音で簡単に調整することができます。

### 製品特徴

- ・サンプリングレートは 44.1KHz / 48KHz / 96KHz / 192KHz に対応
- ・最大 24bit の S/PDIF 入力信号に対応
- ・低ジッタ設計の D/A コンバーターチップ搭載
- ・音量調節ダイヤル搭載
- ・ベース音調節ダイヤル搭載
- ・電磁波干渉を減少させるメタルボディ設計
- ・入力信号がない時、自動的に本製品がミュートにすることで、無接続時のノイズ発生を軽減します。

※電源オン時は優先的に Toslink (光デジタル) を選択するため、COAXIAL 接続の際は光デジタル信号を送っている機器をオフにするか、ケーブルを抜いてください。

### 本体接続例



## 信器仕様

|                   |                                    |
|-------------------|------------------------------------|
| 入力端子              | Toslink (光デジタル) × 1<br>Coaxial × 1 |
| 出力端子              | 3.5mm ステレオ × 1、L/R アナログ × 1        |
| 対応サンプリングレート       | 44.1KHz、48KHz、96KHz、192KHz         |
| ビットレート            | 16~24 Bit                          |
| 対応オーディオフォーマット     | PCM/LPCM                           |
| 電源                | microUSB 電源                        |
| 消費電力              | 最大 5W                              |
| 製品サイズ (L × W × H) | 72.× 54 × 19mm                     |
| 製品重量              | 105g                               |
| 動作温度              | 0℃~70℃                             |
| 保管湿度              | 5% ~ 90% (結露なきこと)                  |

## トラブルシューティング

| 問題                      | 原因                                                 | 解決方法                                                                                                                                              |
|-------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源ランプが点かず、動作しません。       | 電源ケーブルと本製品との接触不良または、ACアダプター及びコンセント側の不具合の可能性がございます。 | はじめに、AC to USB アダプターを別のコンセントに接続し、他の microUSB ケーブルで接続をお試しください。                                                                                     |
| 出力された音声からノイズが出る         | 可能性として、電力不足またはケーブルとの接触不良がございます。                    | ノイズ発生の頻度が少ない場合、電力供給が足りていない可能性がございます。その場合は異なる AC to USB アダプターをご利用いただき、加えてコンセントの場所を変更してください。それでも改善されない場合、別の microUSB をご利用いただくか、音声ケーブルを別のものでお試しください。 |
| 光デジタル (OPTICAL) 出力ができない | TV 側の入力設定をご確認いただき、本機の接続ポートのさし直しを行なってください。          | テレビや PC、プレイヤーなどの接続機器が本製品との接続及び設定に対応しているかご確認ください。                                                                                                  |